

平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	剪定枝資源化プロジェクト	
事業主体 (連絡先)	喬木村 0265-33-5129	
事業区分	(5)環境保全、景観形成に関する事業	
事業タイプ	ソフト・ハード	
総事業費	3,129,296 円 3,087,334	(うち支援金 =2,600,000 円) 2,280,000

事業内容

喬木村の特産であるいちごを、ペレットボイラーを使った栽培を行う。

村内の桃の剪定枝を使い、ペレットを製造した。また、ペレットの成分を検査機関に依頼し検査を行った中学校にペレットストーブを設置し、暖房機として性能を確認した。



【ペレタイザーによりペレットを製造】

自己評価(事業実施率) 【 A 】

事業効果

ペレットボイラーは温度管理ができないため、重油ボイラーとの併用で使用した。重油の使用量を減らすことができた。

剪定枝を使用したペレットを製造することに成功した。今後製造法を検討し、事業化できる可能性をさぐりたい。また、農家や一般家庭にペレットが普及できるよう検討していきたい。

【目標・ねらい】

- 石油燃料に頼らない農産物の生産。
- 地域に眠る農林資源の活用。

自己評価(目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

ペレットストーブを使用したいちごの生産について検証したが、木質ペレットを普及させるために、詳細なコストの比較調査を行うとともに、メリットをPRしていく。

また、桃の剪定枝を使い木質ペレット製造したが、他の材料を検討しペレットを安価に効率よく生産できればさらに利得のではと考える。

※自己評価欄は[A]90%以上[B]70~89%[C]50~69%[D]49%以下で示すこと。